

MONOSTAR C4/C3

取扱説明書

<http://www.monostar.jp>

はじめに

サンスターストロボ製品をお買い求めいただきまして、誠に有り難うございます。
ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読み頂き、注意事項や使用方法
を十分ご理解いただいた上で、ご活用ください。

本書は MONOSTAR C4/C3 共通の説明になります。本文中に Bluetooth コントロー
ルの機能説明がありますが、MONOSTAR C3 にはその機能はありません。
SSScontrol アプリでコントロールするには、スマートデバイスにアプリをダウ
ンロードする必要があります。AppStore よりダウンロードして下さい。



また、SSScontrol アプリの詳細については、「Bluetooth コントロール」の項目また
は弊社ウェブサイト (www.monostar.jp) をご確認ください。この「取扱説明書」は
いつでも見られる場所に保管してください。

特 長

MONOSTAR C4/C3 は完全デジタル CPU 制御により、フラッシュ毎の色温度・閃
光速度を管理し最小パワーでは MONOSTAR C4 で秒 15 コマの連続撮影を、
MONOSTAR C3 では秒 12 コマの連続撮影が可能な他、ワイドな調光範囲 (400
～ 3w.s) での色温度変化を 200 ケルヴィン以内に抑制しています。

付属品

- ◆AC コード (角) 細 5M 1 本
MONOSTAR C4/C3 専用コードです。他の機種には使用しないでください。
- ◆シンクロコードストレート 5M 1 本
- ◆ミニヒューズ 10A 3 本
- ◆取扱説明書
- ◆保証書

目 次

◇ご使用上の注意点とお願い	2
◇各部の名称	4
◇各部の働き	5
◇操作手順	8
◇Bluetooth コントロール	9
◇閃光速度一覧表	13
◇仕様一覧	14
◇アフターサービス	14

ご使用上の注意点とお願い

- 怪我や損害を避けるため、下記の事項を読み、従ってください。
 - ・ 撮影以外の用途で使用しないでください。
 - ・ 湿気や埃の多いところ、可燃性ガスの発生がある場所では使用しないでください。
 - ・ 極端に温度差のある環境に持ち込まれた直後は、使用しないでください。
 - ・ 強い衝撃を与えた場合、内部より異音、発煙が発生した場合は使用しないでください。
 - ・ 内部が高電圧です。ご自分での修理、改造は絶対にしないでください。
 - ・ モデリングランプ等が断線、変形で交換される場合は、ストロボの電源オフ後、2時間以上経過してから素手で触らずに行ってください。
 - ・ 漏電事故を防ぐため、AC コードより出ている緑の線でアース接続してください。

- 長い期間使用されていない場合、最低出力から徐々に時間をかけてストロボ出力を上げ、数回カラ発光を繰り返してください。

- AC コードを延長される場合、電圧降下が想定されますので、できる限り太い線をご使用ください。

- 連続発光の繰り返しはストロボ本体に負担がかかりフラッシュチューブ・コンデンサー（内部電子部品）の寿命を短くします。

- 不慮のトラブルに備え、常に予備のストロボをお持ちになることをお勧めします。

危険：人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。

警告：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

注意：人が損傷を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。



警告

火災や火傷の恐れがあります。

発光管周辺は使用中高温になりますので、リフレクターに直接紙・布・プラスチック系のシートなどを近づけたり、取り付けないでください。また発光時に高温の熱を発生しますので人に向けて近い距離での発光は絶対にしないでください。



警告

火災の恐れがあります。

モデリングランプは、指定の定格以上のワット数のものを絶対に使用しないでください。



感電の恐れがあります。

フラッシュチューブの交換は危険ですので当社に修理依頼してください。またモデリングランプの交換、リフレクターやフラッシュヘッドの清掃の際にはメインスイッチをオフにして作業をすすめてください。



注意

ストロボは高電圧を蓄える電子機器です。

湿ったところでの使用や濡れた手での取り扱いは使用する人々の生命の危険を与える場合があります。また、内部の分解等は絶対にしないでください。



点検

こんな時は直ちに使用を中止し、ACコードを抜いて販売店にご相談ください。

- スイッチを入れてもいつまでも充電完了モニターが点灯しない。
- 充電中に異音がしたり、異臭や発煙がする。
- ストロボ電源やフラッシュヘッドの金属部分に触るとビリビリと電気を感ずる。
- その他、異常と思われる時。



注意

ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。誤った使用方法是使用する人への危険を与えたり知的障害を与えることが予測されます。



感電の恐れがあります。

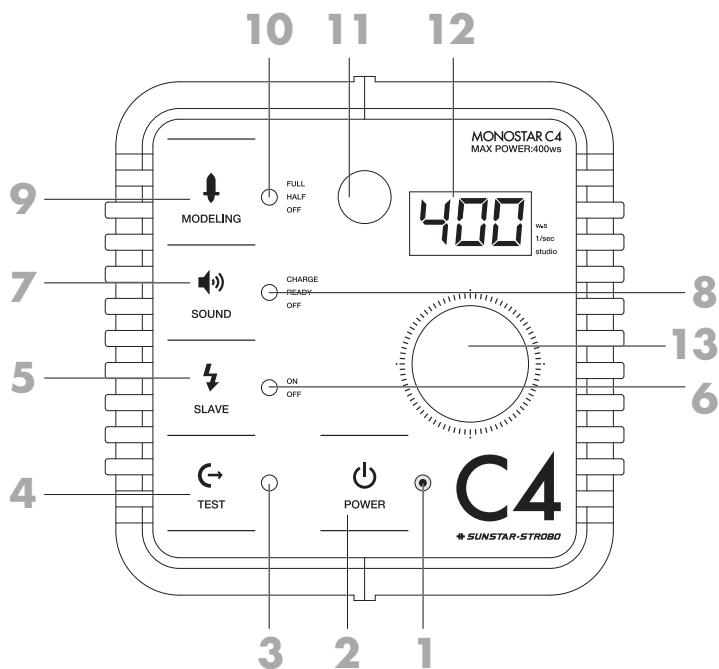
落としたり、損傷させて内部が露出した場合は使用を中止してください。また、内部を手で触れないでください。



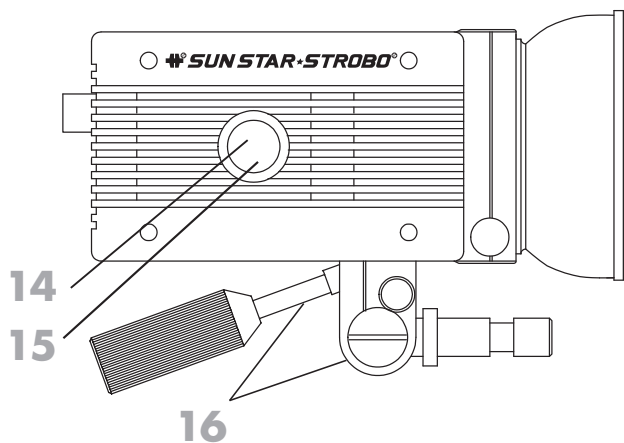
分解しないでください。

修理が必要な場合は当社に修理依頼してください。内部の高圧回路に触れると感電の原因となります。

各部の名称



- | | | | |
|---|-----------|----|--------------|
| 1 | スタンバイモニター | 7 | サウンドスイッチ |
| 2 | メインスイッチ | 8 | サウンドモニター |
| 3 | 充電完了モニター | 9 | モデリングランプスイッチ |
| 4 | テストスイッチ | 10 | モデリングランプモニター |
| 5 | スLEEPスイッチ | 11 | スLEEP受光窓 |
| 6 | スLEEPモニター | 12 | メインディスプレイ |
| | | 13 | バリエーター |

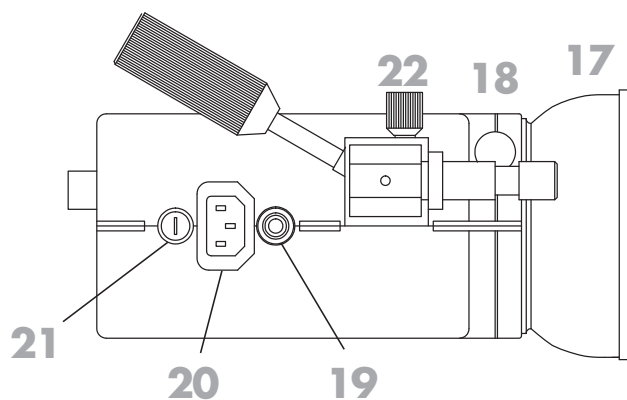


14 サブディスプレイ

16 雲台及びパン棒

15 Bluetoothモニター

5



17 ミニレフ

20 ACソケット

18 リフレクター固定ネジ

21 ヒューズホルダー

19 シンクロソケット

22 アンブレラ固定ネジ

各部の働き

- 1 **スタンバイモニター**
AC コードを接続すると点灯し、通電可能状態を確認できます。
- 2 **メインスイッチ**
メインスイッチを押すと電源が入り充電が開始します。
ストロボ発光可能状態の時にはスタンバイモニターは消灯します。
- 3 **充電完了モニター**
充電中は消灯し、充電が完了した時点で点灯します。
バリエーターでストロボ出力を下げ「カラ発光」が必要な時には点滅します。点滅時はテストスイッチで発光させ、「カラ発光」をおこなってください。
- 4 **テストスイッチ**
フラッシュの発光が可能です。充電完了前に発光させることはできません。
- 5 **スレープスイッチ**
他のストロボ光と同調発光させるときにオンにします。
電源オフ時（スタンバイモニターが点灯しているとき）に約 5 秒間の長押しでストロボ側の Bluetooth ペ어링情報をすべて削除することができます。
 詳細は P12 参照
- 6 **スレープモニターモニター**
スレープスイッチがオン状態で点灯します。
- 7 **サウンドスイッチ**
充電中連続音/充電時単音/オフを選択できます。
電源オフ時（スタンバイモニターが点灯しているとき）に約 5 秒間の長押しでスマートデバイスの追加登録ができます。
 詳細は P11 参照
- 8 **サウンドモニター**
サウンドスイッチの状態を表示します。
(充電中連続音/充電時単音/オフ)
- 9 **モデリングスイッチ**
FULL 点灯/HALF 点灯/オフを選択できます。
電源オフ時（スタンバイモニターが点灯しているとき）に約 5 秒間の長押しで、MONOSTAR C4/C3 のソフトウェアプログラムが初期化されます。
 詳細は P12 参照

10 モデリングランプモニター

モデリングランプの状態を表示します。

(FULL 点灯 = 点灯 / HALF 点灯 = 点滅 / OFF = 消灯)

11 スレーブ受光窓

他のストロボ光を受け同調発光させるためのスレーブ受光窓です。

12 メインディスプレイ

設定されているストロボ出力 (単位は w.s) や閃光速度を表示するほかオーバーヒート^{※1}、ミス発光警報の表示^{※2}も兼ねています。

バリエーターを長押しした時には、Bluetooth のオフ (---) もしくはスタジオ番号 (001 から 032) を表示します。

※1 連続発光等で内部の温度が上昇した場合、メインディスプレイとサブディスプレイにストロボ出力と「O.H」が交互に表示すると同時に発音音でお知らせします。「O.H」が表示された場合は、モデリングランプを消灯させ本機による撮影は中止し警告が消えるまで待機してください。警告が消え再度起動した場合でも短時間でオーバーヒートする場合があります。またオーバーヒート中でも発光は可能ですが人に重大な損傷・感電・物的被害・爆発等の発生が想定されますので使用しないでください。

※2 ミス発光時は、メインディスプレイとサブディスプレイにストロボ出力と「Err」が交互に表示すると同時に発音音でお知らせします。ストロボの状態を確認してください。

13 バリエーター

ストロボ出力をコントロールするバリエーターです。

MONOSTAR C4 は FULL ~ 1/128 の 7 絞り (400w.s ~ 3w.s) を 1/10 絞りで調光し、MONOSTAR C3 は FULL ~ 1/32 の 5 絞り (300w.s ~ 9w.s) を 1/10 絞りで調光します。ストロボ出力を下げた時に充電完了モニターが点滅する場合があります。点滅している場合は「カラ発光」をしてください。またバリエーターを押すと (短い時間) そのストロボ出力の閃光速度が約 2 秒間表示されます。

表示の見方 4H=1/400 秒 15H=1/1500 秒 70H=1/7000 秒となります。

バリエーターの長押しで、Bluetooth のオフ (---)、スタジオ番号 (001 から 032) が設定出来ます。

14 サブディスプレイ

メインディスプレイで表示されているストロボ出力や閃光速度が表示されます。オーバーヒート、ミス発光警報の表示も兼ねています。

バリエーターを長押しした時には、Bluetooth のオフ (---) もしくは、スタジオ番号 (001 から 032) を表示します。

15 Bluetooth モニター

Bluetooth がオンの場合は、サブディスプレイの下の白色 LED が Bluetooth の状態を表示します。

(ペアリング中 = 点灯 / ペアリング接続待機中 = 点滅 / Bluetooth オフ = 消灯)

16 雲台及びパーン棒

雲台で本機をスタンド等に固定し、パーン棒で方向・角度を調整します。

17 ミニレフ

サンスターストロボ純正の様々なリフレクターを取り付ける事ができます。

18 リフレクター固定ネジ

リフレクターを取り付け固定します。

19 シンクロソケット

付属のシンクロコードを差し込みカメラ・フラッシュメーター・別売りのラジオスレーブ (受信機) 等に接続します。

※シンクロメイルメイルコードをご使用時の注意

別売りのシンクロツインを使用しメイルメイルコードで他のストロボと連結している場合、テストスイッチを押した本体のストロボだけが発光します。連結された全体のストロボを発光させる場合は、シンクロコードに接続されたカメラ・フラッシュメーター等で行ってください。個々のストロボの光量を計るための機能です。

20 AC ソケット

AC コードをコンセントに接続します。純正の AC コードをお使いください。他の AC コードを使用した場合、コード自体の発熱等が想定されます。

21 ヒューズホルダー

純正のミニヒューズ 10A (ストロボ、モデリングランプ共通) をお使いください。

22 アンブレラ固定ネジ

撮影用アンブレラ、簡易ソフトライトボックス等を固定します。

操作手順

- 本機をライトスタンド等に固定し使用してください。
- AC コードを接続してください。（日本国内 AC100V のみ使用可能）スタンバイモニターが点灯したのを確認しメインスイッチを押します。
- バリエーターでセットされたストロボ出力まで充電します。
- 撮影のライティング等でモデリングランプが必要であれば点灯させます。
- 充電完了モニターが点灯した状態でテストスイッチまたはシンクロコードにセットされたカメラ・フラッシュメーター等で発光させます。
- 必要な光量までバリエーターを回転させます。
- 何らかのトラブルで発光しなかった場合は、「Err」と表示し警告音でお知らせします。
- 本体を下向きに使用される場合、またはソフトボックス等で使用される場合はオーバーヒートを避けるためモデリングランプは消灯、もしくはハーフ点灯でご使用ください。
- 撮影が終了しましたら、メインスイッチを押し電源を切ってください。
- メインスイッチをオフにしても内部には高電圧が残っています。取扱には充分注意してください。

スマートデバイス初回登録方法

(スタンバイモニター点灯の状態でも消灯の状態でも可能)

MONOSTAR C4 工場出荷時にはスマートデバイスが 1 台も登録されていません。
またスタジオ番号は 01 が設定されています。

1. MONOSTAR C4 に AC コードを接続します。
2. スマートデバイスの Bluetooth をオンにし、SSScontrol アプリを起動します。
SSScontrol アプリは AppStore よりダウンロードして下さい。



スマートデバイスの Bluetooth がオフの場合はアラートが表示されます。



10

3. 「Bluetooth ペアリングの要求」のアラートが表示されたら「ペアリング」をタップします。



以上で 1 台目の登録は終わりです。

- ※ 2 台目以降のスマートデバイスを登録する場合は、「追加登録」の項目を参照ください。
- ※ 「Bluetooth ペアリングの要求」は、約 30 秒間表示されます。この間にペアリングを完了しなかった場合は、SSScontrol アプリを一度閉じ、バックグラウンドよりアプリを削除し、初回登録作業をおこなってください。
- ※ 一度ペアリングが完了したスマートデバイスと MONOSTAR C4 は、アプリを閉じたり、電源を切った場合でもペアリング情報は保存されます。ストロボ側のペアリング情報の削除を行った場合は、もう一度初回登録作業をおこなってください。
- ※ AC コードを接続した状態で、バリエーターを押すとサブディスプレイに、登録済みスマートデバイスの台数が確認できます。サブディスプレイの詳細については「インフォメーション」の項目を参照してください。

追加登録方法 (スタンバイモニター点灯の状態)

MONOSTAR C4 のサウンドスイッチを約 5 秒間の長押しすることでスマートデバイスを追加登録することができます。最大 5 つまでのペアリング情報が登録可能で、追加登録作業はスマートデバイスの Bluetooth を必ずオンにして行ってください。

Add の文字が点滅している場合

スマートデバイスの登録が可能です。サウンドスイッチを押すと約 20 秒間の登録可能な時間 (アドバタイジング) となります。イルミネーションが消える前にペアリングを完了してください。ペアリングが完了すると、サウンドが鳴りスマートデバイスが新たに追加登録されます。一度、メインスイッチを切ってから再度電源を入れてください。



サウンドスイッチを 5 秒間長押しで点滅します。

サウンドスイッチを押す。



アドバタイジングを開始します。(約 20 秒間)



スマートデバイス側でペアリング認証します。



スマートデバイスが追加されます。

メインスイッチを押して、一度電源を切ることで追加登録が完了します。

Addの文字が点滅していない場合

既に5つのペアリング情報が登録されていますのでスマートデバイスの登録が不可能です。ストロボ側のペアリング情報を削除してから登録作業をおこなってください。削除の方法は、「**ペアリング情報の削除**」の項目を参照してください。

※ ストロボ側のペアリング情報を削除した場合は、スマートデバイス側のペアリング情報も必ず削除してください。

ソフトウェアプログラムの初期化 (スタンバイモニター点灯の状態)

MONOSTAR C4のモデリングランプスイッチを約5秒間長押しするとソフトウェアプログラムを初期化することができます。「**CLr**」の文字が点滅している時に、モデリングランプスイッチを押してください。イルミネーションが行われソフトウェアプログラムが初期化されます。メインスイッチを切り初期化が完了します。

CLr

モデリングランプスイッチを5秒間長押しで点滅します。



MODELING

モデリングランプスイッチを押す。



POWER

メインスイッチを押して、一度電源を切り初期化が完了します。

12

ペアリング情報の削除 (スタンバイモニター点灯の状態)

MONOSTAR C4のスレーブスイッチを約5秒間長押しするとペアリング情報をすべて削除することができます。「**BLE**」の文字が点滅している時に、スレーブスイッチを押してください。イルミネーションが行われ、すべてのペアリング情報が削除されます。メインスイッチを切り削除が完了します。

BLE

スレーブスイッチを5秒間長押しで点滅します。



SLAVE

スレーブスイッチを押します。



POWER

メインスイッチを押して、一度電源を切りすべてのペアリングの削除が完了します。

※ ストロボ側のペアリング情報を削除した場合は、スマートデバイス側のペアリング情報も必ず削除してください。

インフォメーション(スタンバイモニター点灯の状態)

バリエーターを押すとメインディスプレイとサブディスプレイに下記情報を表示します。

メインディスプレイ

出荷されたバージョンを表示します。

メインディスプレイ

1.00

サブディスプレイ

左端にペアリング済みの登録数を表示し、右二桁にスタジオ番号(01から32)を表示します。

サイドディスプレイ

3.0 1

13

閃光速度一覧表

(1/2 ピーク t05 表記)

MONOSTAR C4

	ストロボ出力	閃光速度表示	閃光速度 (t05)
FULL	400w.s	4H	1/440秒
1/2	200w.s	5H	1/530秒
1/4	100w.s	12H	1/1200秒
1/8	50w.s	16H	1/1600秒
1/16	25w.s	23H	1/2300秒
1/32	13w.s	30H	1/3000秒
1/64	6w.s	35H	1/3450秒
1/128	3W.s	70H	1/7000秒

MONOSTAR C3

	ストロボ出力	閃光速度表示	閃光速度 (t05)
FULL	300W.s	6H	1/600秒
1/2	150W.s	7H	1/700秒
1/4	75W.s	10H	1/1000秒
1/8	38W.s	20H	1/2000秒
1/16	19W.s	21H	1/2100秒
1/32	9W.s	40H	1/4000秒

仕様一覧

品 名	MONOSTAR C4	MONOSTAR C3
コードNo./JANコード	#01103/4562230860565	#01102/4562230860558
最 大 出 力	400w.s	300w.s
入 力 電 圧	AC100V±5% 50/60Hz	
ヒューズ定格	10A	
調 光 範 囲	FULL-1/128(400ws~3ws)を0.1fステップ	FULL-1/32(300ws~9ws)を0.1fステップ
チャージタイム(60Hz)	0.01~2.3秒	0.02~1.7秒
最大秒間連続発光回数	15コマ	12コマ
調 光 方 式	シリーズカット調光 + 電圧調光	
シンクロ電圧	DC5V	
発 光 管 形 式	石英58φ QC-600GS	
モデリングランプ	ハロゲンランプ 200W(JCV)	
モデリングランプ調光	FULL点灯 / HALF点滅 / OFF	
スレーブ回路	内蔵 (ON / OFF)	
警 報 回 路	オーバーヒート警告/ミス発光警告をサウンド及びデジタルディスプレイに表示	
クーリングファン	内蔵	
寸 法	240 × 110 × 140mm	
重 量	1.6kg	1.5kg
そ の 他	Bluetoothコントロール	—
付 属 品	ACコード(角)細5m/シンクロコードストレート5m/ミニヒューズ10A(3本)	

※PSEマーク認可取得済

14

アフターサービス

保証期間はご購入日から一年間です

● 保証について

本製品が保証期間中、故障した場合には無料修理をいたします。
ご購入店が当社に保証書を添えてお申し付けください。

● 保証期間内でも次の場合は有償修理となります。

使用方法・使用目的の誤りによる故障
当社以外での修理・調整・改造等による不具合
他社製部品・アクセサリ等により生じた故障
火災・天災・地震・その他不測の事故による故障
落下・加圧・保管上の不備（高温・多湿・薬品類）による故障
保証書の提示が無い
保証書に購入日・購入者名・販売店名及び捺印の記載が無い場合
保証書の記載事項の改ざん等

● 保証書の使用方法

保証の対象となる部分は本体のみで付属品類は対象外になります。
消耗品（フラッシュチューブ・モデリングランプ・コンデンサー）及びそれらに起因する損害も対象外になります。
本製品の故障に起因する付属的損害も保証いたしかねます。

株式会社サンスターロボ
〒466-0845 愛知県名古屋市昭和区藤成通5-7-1